

令和2年度 第4回定例庁議 議事報告

開催日時：令和2年7月8日（水）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

台風が来ているわけではないのに、九州地方でこれだけの被害が出ていることは、非常に危機感を持つところである。防災体制に係る先進地視察ということで、ちょうど長野県の飯田市へ明日行く予定であったが、こういった状況であるため延期とした。

我々も防災への対応をこれまでよりも一段階上げていく必要がある。避難所にしても、当然全市民を収容できるものではないため、本当に支援を必要とする方たちを誘導する形をとっていきたい。それには、各家庭で自分たちのマニュアルを作ってもらうことが大事かとも思う。

東京ではコロナウイルスの感染者数が多い状況ではあるが、山梨県は落ち着いているので、経済を活性化する第一歩として無尽会等行ってってもらいたい。また、先日、大阪の果実市場を訪問したが、笛吹市の桃やぶどうに関する市場の評価は好感触であった。市の農業を前に進めるチャンスであるため、皆さんの御協力をお願いする。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

- (1) 「災害時の避難所開設マニュアル及び職員対応マニュアル（水害編）」について（総務部）

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（防災危機管理課長、消防防災担当）

【質問意見等】

（産業観光部長）

避難所等への職員配置はいつ示されるのか。

（防災危機管理課長）

今回の変更により避難所の職員が222名必要となる中で、避難所以外の災害対応業務や業務継続計画を考慮しながら職員配置を検討しているため、遅くなっており大変申し訳ないが、なるべく早くお示しをする。

（総合政策部長）

今日災害が起きないとも限らない。新たな配置が示されるまでは、現行の配置で対応するという事か。

（防災危機管理課長）

年度当初にお示ししたマニュアルには、各避難所に3人の職員が配置されている。この3人に加えて、統括局で新たに3人を追加選定する形で、現在は対応したい。

(2) 令和2年度笛吹市総合防災訓練について（総務部）

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（防災危機管理課長、消防防災担当）

【質問意見等】

なし

4 その他

(1) 令和2年度緑の募金の職場募金について（産業観光部）

説明：産業観光部長

【説明内容】

例年の依頼となるが、1口500円の職場募金をお願いします。山梨県緑化推進機構からの依頼であり、募金のお礼としてメモスタンド2個がもらえる。集まったお金は、苗木の配付や小学校での植樹活動の資金として使われている。

* 定例庁議予定日 8月6日（木）午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

午後1時50分閉会